



白

鷗

種高同窓会報

No. 28 令和7年4月1日

主な内容

- あいさつ
- 卒業生の活躍（私はいま）
- 奮闘努力
- 生徒の活動

2ページ
3ページ
3～5ページ
5～7ページ

朝早く沖へ出る父勇ましく 広い背中は俺の憧れ
しぶき上げ 南部ダイバー海潜る 命を懸けた 伝統の技
荒海で 大漁目指して 網を張る 船首沈む 満船の朝

発行／岩手県立種市高等学校同窓会
〒028-7912 岩手県九戸郡洋野町種市第38地割94番地110
TEL 0194-65-2145 FAX 0194-65-5654
ホームページアドレス <http://www2.iwate-ed.jp/tan-h/>
編集／岩手県立種市高等学校同窓会会報編集委員会

種高 note

種市高校といえば、海洋開発科とレスリング部が注目されがちですが、生徒たちの活躍はそれだけではありません。

普通科3年の下芋坪果凜さんが「総合的な探究の時間」に洋野町の活性化をテーマに制作したフリーペーパー「カリンの種」の取り組み（関連記事3～4ページ）や、海洋開発科2年の佐藤瑳武さんが国語の授業で創作した短歌、普通科3年の小坂友斗さんが撮影した写真作品「明日へ」、普通科3年の橋本隆人さんの小論文「人の素顔を暴け」が各種コンクール・コンテストで受賞するなど、文化的な活動においても大いに活躍しています。（詳細は6ページ～の生徒の活動に記載しています。また、種市高校noteにおいて生徒の活動が紹介されていますので、ぜひ御覧ください。）



同窓会長

同窓会長 大光 栄子
(昭和48年度 卒業)

同窓生の皆様、日頃同窓会活動に御理解と御協力を頂いておりますことに深く感謝申し上げます。コロナウィルスも昨年5月から第5類に移行となり、平穩、平常の生活に戻っておりますが、一年前の元旦に能登半島地震が発生しました。度重なる予測不可能な自然災害などで厳しい状況におられる皆様に心からお見舞い申し上げるとともに、戦争や紛争に苦しみの中で暮らしている世界の人々や、なんの罪もない尊い子供達の命が犠牲となっている現実が痛みます。一日も早く平和が訪れることを心から願うばかりです。

昨年は、久しぶりに同窓会総会を本部、東京支部、久慈支部、八戸支部と開催し、東京支部総会に伊藤校長先生と参加してきました。多くの同窓生の参加をいただき、近況報告、情報交換等に世代の垣

根を越え思い出話に花を咲かせ、先輩から後輩へのアドバイスなども聞かれ、とても和やかで楽しい交流会でした。故郷を離れ、色々と苦勞もあったと思いますが頑張っている同窓生の姿を窺い知ることができました。

わが母校の状況についてですが常々話題になっております少子化により年々入学者数の減少に苦慮している現状であります。洋野町からも存続に向け御支援をいただいているところではあります。同窓会といたしましては声をかけ合い、一人でも多くの入学生確保に尽力しております。

在校生におかれましては、普通科による「総合的な探究の時間」の一環で、洋野町の魅力を発信するフリーペーパー「カリンの種」が発刊から一年が経ち、同窓生の方々からもおもしろいと絶賛されています。このたび、久慈地域生徒指導推進協議会から表彰され大変うれしく、彼女の発想力、表現力、感性で洋野町の魅力をPRしています。探究学習担当教員等の指導にも敬意を表します。彼女は町の有名人です。後輩として誇りに思います。更にはビーチクリーン活動も行っており在校生達は頑張っています。又、伊藤校長先生におかれましては就任の際に素晴らしい

い種を蒔きました。その種は着実に芽を出し花を咲かせ成長しております。昨年は御朱印ブームにあやかつて種市高校の御朱印を作りました。他にもさまざまなアイデアを提供実行してこられました。又、あと3年後には、岩手県立種市高等学校創立80周年をむかえます。

先輩から受け継いだ伝統と絆を大切に次に繋げ、同じ学び舎で学んだ者同士が気軽に集える会にしていきたいと思ひ、役員一同努力してまいります。一人でも多くの方の同窓会への御参加をお待ち申し上げております。

最後に皆様の温かい御支援をよろしくお願いいたします。

校 長



校長 伊藤 俊也

同窓会役員をはじめ同窓生の皆様には、平素から本校を応援していただくとともに様々な場面で御支援いただき、心から感謝申し上げます。

令和6年度は、普通科10名、海洋開発科22名の新入生を迎えました。定員240名に對

し全校生徒は88名(充足率36.7%)。文字どおり少数精銳の生徒たちは、今年度も授業で実施している「総合的な探究の時間」や部活動などをはじめ、様々な活動で本校を活気づけてくれました。その活躍ぶりは「広報ひろの」をはじめ、新聞やテレビで数多く取り上げられており、全国ネットの番組で御覧になった皆様も少なくないと推察いたします。また、令和7年1月11日・13日の3連休には「いわて洋野町と横浜の絆フェス in 八景島シーパラダイス」において南部もぐりを披露するなど、本校の学びの成果を全国にPRしております。

職員も生徒に負けじと様々な取組をしており、そのいくつかを紹介いたします。まずは、生徒が制作しているフリーペーパーです。「リンパンダ」と称する3年生の女子生徒が、「総合的な探究の時間」の授業の一環で、洋野町の魅力をPRするフリーペーパー「カリンの種」を制作しています。この記事の取材や編集、できあがった「カリンの種」の配架先の開拓・補充を職員が支援しており、洋野町内はもとより、道の駅いわて北三陸(久慈市)や道の駅おりつめオドデ館(九戸村)など、町外にも配架しています。また、本校が「みちのく潮風ト

レイル」のコース上にあることから、チェックポイント用のスタンプを作成し、職員玄関前に設置しております。さらに、近年の御朱印ブームにあやかつて「御種印」を作成し、職員玄関前に設置して自由に持ち帰ることができるようにしております。

さて、卒業生の皆様は、本校が岩手県で最も北にあり、しかも最も海に近い県立高校であることを御存じでしょうか? 東日本大震災以降、本県では「いきる・かわる・そなえる」をキーワードとする「いわての復興教育」に取り組んでいます。本校は、海に最も近い県立学校であることを踏まえ、実際の津波の速さを体験する「仮想津波からの水平避難体験」などを新たに実施し、万が一に備えています。

これらの詳細については、公式SNS「note」に随時掲載しておりますので、是非とも「種市高校note」で検索していただくとともに、閲覧の際は「スキ♥」(いいね)ボタンを押していただければ幸いです。

今後とも益々の御支援をお願い申し上げますとともに、後輩諸君の活躍を応援してくださるようお願い申し上げます。令和6年度の報告といたします。

私は今

株式会社IHI
立花 旭（令和3年度卒業）



高校時代の立花さん

種市高校海洋開発科は多くの潜水士を輩出しています。私は潜水ではなく溶接の道に進みました。川崎にある日本溶接構造専門学校に進学し、2年の学びを経て株式会社IHIに就職しました。IHIは広大な敷地を持つので、そこでたくさんの社員が働いています。広い敷地、多くの社員がいるからこそ学ぶことは数多く、仕事の幅も広く、この仕事に携わることが出来てよかったと心から思いました。原子力溶接をするためには高い技術が必要になり、NRA（有壁）という専門の資格を取らなければ原子力発電所で溶接することはできません。誰でも出来る仕事ではないからこそ魅力的で、こ

れからの日本のエネルギーを支えていこうと思ひ頑張ってきました。メインの仕事としているTIG溶接に関して、高校や専門学校で学んだことはほんの一握りだったと痛感するほど奥が深く、「もつとこうなりたい」「これが出来るようになりたい」と思っているIHI横浜工場では100名を超える人たちがいますが、女性の溶接士は私を含め4人しかいません。まだまだ女性が少ない現場ではありますが、声を上げやすい職場でもあり、認めてもらったときの嬉しさは仕事を頑張るモチベーションにもつながりました。

ですが、そんな矢先に私に病気がみつかったてしまい溶接が出来なくなりました。種市高校で溶接に出会って、毎日、放課後も溶接の練習をして、2年生の頃には岩手県高校生溶接技術競技会に出場し優勝することもできました。そんな高校生活を送る中で、これで食べていこうと決め、溶接の専門学校に進み叶えることができたこの道がこんな形で閉ざされるとは思ってもいませんでした。完治はしない。そう医師に言い続けられてしまい、これから先は仕事と治療を並行して行わなければならない。体調は安

定せず副作用もあり、普通に仕事をして生きていくのは無理だと20歳にして思いました。会社からは体調に合わせてできる業務への配置換えも提案されましたが、治療を優先し休職中の今、たくさん考え導き出した一つの答えが、仕事を辞めフリーランスに転身し違う道で生きていくということです。溶接は続けたいと思っていますが、こうなってしまう以上仕方ありません。ですが今は新しく挑戦したいと思うことが出来て、毎日がとても楽しいです。これからも私なりに頑張っていきたいと思っています。

高校生の皆さんも将来はこんな仕事が出来たいと思っている方も多くいます。私は健康上の理由で続けられなくなりましたが、高校時代の夢を叶え溶接の道で、それもIHIという素晴らしい企業に入社することができました。皆さんも、夢を追い求め頑張ることです。実現することが出来ます。しかし、夢を追いかけるなかで辛いことも多々あると思います。ですの

で、仕事に全力で向かっていくだけではなく、肩の力を抜くだけではなく、肩の力を抜く、20代のうちは上司や先輩の愚痴を言う程度でちょうどいいと思います。愚痴を聞いてもらえる関係性を大切にしてください。皆さんが今追っている夢をこれから先何年も追い続けられるよう影ながら応援しています。頑張ってください。

株式会社IHI...旧石川島播磨重工業株式会社。明治22年創立。三菱重工業株式会社、川崎重工業株式会社と共に日本三大重工業企業の一角。



奮闘努力

カリンの種

普通科3年

下芋坪 果凛

ヤッホー!!!カリン降臨
このフリーズは、私があるときに発するキャッチフレーズです。それは：洋野町の魅力を、高校生目線で情報発信するフリーペーパー「カリンの種」で、皆さんと出会ったときです。改めてフリーペーパー「カリンの種」の中の人、

ガンバレ! 種市高校

★IDS IWAMOTO 株式会社 岩本電機 会長 岩本 明佳（昭和51年度 普通科卒） 〒028-7901 岩手県九戸郡洋野町種市第13地割41番地25 TEL 0194-65-3930(代) FAX 0194-65-3899	海難救助・曳航・海洋工事 施工 海洋環境を守る 日本サルヴェージ株式会社 代表取締役社長 関根 和人 〒143-0016 東京都大田区大森北1-5-1 JRE大森駅東口ビル TEL(03)5762-7171 FAX(03)5762-7177 ホームページ: https://www.nipponsalvage.co.jp/
磯崎潜水 代表 磯崎 元勝（昭和52年度 水中土木科卒） 〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市第23地割27番地56 TEL 0194-65-2002 FAX 0194-65-2009	アジア海洋株式会社 OCEAN WORKS ASIA 代表取締役 柳井 紳太郎 本社 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-25-9 TEL: 03-3553-3286 FAX: 03-3553-3290 http://www.owa.co.jp/

リンパングです!!いつもは、洋野町のおいしいもののばかり紹介していますが、今回は、「総合的な探究の時間」の学習活動について紹介しちやいます!

私は「総合的な探究の時間」の学習活動の中で、洋野町が深刻な人口減少問題に直面していることに危機感を抱きました。洋野町からの移住者は若者が多く、進学や就職を機に他地域に行くと戻ってくる可能性が低いのです。その為、深刻な人口減少問題に対して、まずは地元の魅力を地元の人に知ってもらう必要がある!たぐさんの人に気軽に手に取ってもらえるフリーペーパーを作ろう!と考へ「洋野町バージョンアップ大作戦」フリーペーパーカリンの種を通して「を始めた。産直や海浜公園、くれた皆さん等、現地に足を運び、私が感じた情熱が伝わるようにフリーペーパーを作っています。実は、フリーペーパーの構成を毎回変えたり、仲間に登場してもらったりなど様々な工夫をしています!

この活動を通して、私自身



が洋野町の魅力を知ることにも繋がりました。また、豊かな仲間達に協力してもらいた!これから「楽しい」を沢山の人と共有し、沢山の笑顔を増やしていきたいと思ひます!!またどこかで出会ひましょう!まったね!

高校生活の 思い出と進路

普通科3年

加藤 実乃莉

3年前、私は看護師になりたいという夢を持ちながら種市高校に入学しました。初めは、高校の勉強についていけないのか、部活動と両立できるのか不安でいっぱいでしたが、種市高校の明るい雰囲気のおかげで楽しく高校生活をスタートさせることができました。また、先生方が入学してすぐに、「ふれあい看護体験」や看護学科がある学校のオープンキャンパスについて教えてくれたため、1年生のうちから看護師という職業について深く考えることができ、二戸高等看護学院に合格し、看護師になるという夢に一步近づくことができました。種市高校での思い出はたくさんありますが、私が高校生活を振り返って一番思い出に残っている



ことは、最後の吹奏楽コンクールです。最後のコンクールでは、3人と少ない人数でしたが初めて県大会に出場することができました。結果は銀賞でしたが、曲の解釈を一致させるために何度も話し合い、試行錯誤した時間は吹奏楽部でなければ経験することのできなかつた時間だったと感じます。また、県大会で感じた緊張や楽しさは一生に一度の思い出になりました。勉強と部活動の両立は大変で途中でやめたくなつた時もありましたが、最後まで諦めずにやり通せたことで自分への自信につながりました。これからは、種市高校で作った思い出や経験した多くの出来事を思い出しながら、看護師という夢に向かって頑張りたいと思います。

PR活動と これからの進路

海洋開発科3年

坂下 将汰

私はクラスメイトの黒坂煌桜君と、種市高校のPR活動



黒坂さん(左)と坂下さん(右)

を二年生の頃から行ってきました。八戸の水産科学館マリエントでは、ウミガメが泳ぐ大水槽でヘルメット潜水を披露し、来てくれたお客様と一緒に写真に写ったり、子供への対応などをしてきました。他にも、洋野町のウニ祭りでは、海浜公園で同様の活動を行いました。

また、三年生最後の冬休み、一月十一日から一月十三日まで、横浜八景島シーパラダイスの円柱水槽で潜水を行ってきました。シーパラダイスはマリエントと比較にならないくらい多くの人が来ていました。一日に三回程度潜水を行いました。が、昼頃に一番人が来ていて、たくさんの人を前にし、潜水の紹介をするのが少し恥ずかしかったですが、煌桜くんは南部ダイバーを熱唱していました。

このPR活動ではヘルメット潜水でしか潜っていない

ガンバレ! 種市高校



株式会社 大歩・DIVE-HaDS

代表取締役 中村 徹也

〒041-0821 函館市港町3丁目5番19号
TEL 0138-41-7117 FAX 0138-83-2467
ホームページ <http://www.dive-hads.com>

株式会社 カンキョウ

代表取締役会長 松橋 武志 (昭和44年度 普通科卒)

代表取締役社長 内館 栄二

〒028-7913 岩手県九戸郡洋野町種市第25-19-2
TEL 0194-65-2860代 FAX 0194-65-5336

海洋土木工事一式
株式会社 エムエスケー

代表者 溝口 幸政

〒031-0812 青森県八戸市大字湊町下条5番地3
TEL 0178-33-0066 FAX 0178-33-0066

久慈市中町鎮座 巽山稲荷神社 TEL 0194-53-4086
久慈市夏井町鎮座 若宮八幡宮 TEL 0194-53-4064

宮司 播磨 孝則 (昭和44年度 普通科卒)

せんが、種市高校では他の潜水方法でも潜水の練習をすることが出来ます。最初はロープワークや必要な装備を覚えることが難しかったですが、実習の回数を重ねると必要なものや結び方を覚えることができました。

私は種市高校を卒業したら八戸の企業に入社し潜水士になります。潜水士として働く若い人が少なくなってきたので、取り組んできたPR活動で少しでも潜水士になりたいと思う人が増えてくれたら嬉しいです。年々海洋開発科に入る人が減ってきています。卒業後の就職先の幅も広がるのでぜひ種市高校に来てください。

私は、種市高校で取った資格や学んだ技術を生かし、潜水士として精一杯働いていきます。



マリエントでのPR活動の様子

令和6年度

生徒の活動 — 主な記録 —

レスリング部

【2024 JOCジュニアオリンピックカップ】

全日本ジュニアレスリング選手権

U 17 フリースタイル

65 kg級 柴田 大空 初戦敗退

80 kg級 田中 飛羽 2回戦敗退

U 20 フリースタイル

92 kg級 山下 有望 2回戦敗退

【第76回岩手県高等学校総合体育大会】

学校対抗戦 第3位

種市 4-3 宮古商工

種市 2-5 盛岡工業

個人対抗戦

55 kg級 久保 和也 第3位

60 kg級 鈴木 寿弥 第2位

65 kg級 徳田慎之助 第3位

71 kg級 柴田 大空 第2位

80 kg級 小松 雄介 第2位

92 kg級 田中 飛羽 第1位

125 kg級 廻立 豊成 第2位

山下 有望 第1位

越戸 真広 第2位

【第70回東北高等学校レスリング選手権大会】

個人対抗戦

60 kg級 鈴木 寿弥 第2位

65 kg級 柴田 大空 2回戦敗退

71 kg級 小松 雄介 2回戦敗退

80 kg級 田中 飛羽 第3位

92 kg級 山下 有望 第1位

125 kg級 越戸 真広 初戦敗退

【岩手県民大会兼 国スポ選手選考会】

少年フリースタイル

51 kg級 山下 彪 第2位



第76回岩手県高等学校総合体育大会レスリング競技

少年グレコローマンスタイル	125 kg級	80 kg級	71 kg級	60 kg級	55 kg級	55 kg級
越戸 真広	廻立 豊成	田中 飛羽	野田 利央	柴田 大空	久保 和也	鈴木 寿弥
第2位	第3位	第2位	第3位	第2位	第3位	第2位
平賀 昌齊	大石 竜哉	柴田 大空	久保 和也	鈴木 寿弥	徳田慎之助	小松 雄介
第3位	第3位	第1位	第2位	第2位	第3位	第2位
嵯峨 碧斗	大石 竜哉	柴田 大空	久保 和也	鈴木 寿弥	徳田慎之助	小松 雄介
第3位	第3位	第1位	第2位	第2位	第3位	第2位
野田 利央	田中 飛羽	廻立 豊成	越戸 真広	平賀 昌齊	大石 竜哉	柴田 大空
第3位	第2位	第3位	第2位	第3位	第3位	第2位
久保 和也	鈴木 寿弥	徳田慎之助	小松 雄介	柴田 大空	野田 利央	田中 飛羽
第3位	第2位	第3位	第2位	第2位	第3位	第2位
鈴木 寿弥	徳田慎之助	小松 雄介	柴田 大空	野田 利央	田中 飛羽	廻立 豊成
第2位	第3位	第2位	第2位	第3位	第2位	第3位
久保 和也	鈴木 寿弥	徳田慎之助	小松 雄介	柴田 大空	野田 利央	田中 飛羽
第2位	第2位	第3位	第2位	第2位	第3位	第2位
鈴木 寿弥	徳田慎之助	小松 雄介	柴田 大空	野田 利央	田中 飛羽	廻立 豊成
第3位	第2位	第3位	第2位	第2位	第3位	第2位
大石 竜哉	久保 和也	鈴木 寿弥	徳田慎之助	小松 雄介	柴田 大空	野田 利央
第3位	第2位	第2位	第3位	第2位	第2位	第3位
平賀 昌齊	大石 竜哉	柴田 大空	久保 和也	鈴木 寿弥	徳田慎之助	小松 雄介
第3位	第3位	第1位	第2位	第2位	第3位	第2位
嵯峨 碧斗	大石 竜哉	柴田 大空	久保 和也	鈴木 寿弥	徳田慎之助	小松 雄介
第3位	第3位	第1位	第2位	第2位	第3位	第2位

ガンバレ！ 種市高校



錦海運建設株式会社

本社 〒235-0007 横浜市磯子区西町10-23
TEL 045-752-1368 FAX 045-752-6349
URL <https://nishikikaiun.co.jp/>
営業所 東京・横須賀・静岡・名古屋



有川海事土木株式会社

〒144-0042 東京都大田区羽田旭町2番3号
電話 03-3745-4334 番(代)
FAX 03-3745-2839

種市電工株式会社

代表取締役 松橋 武志 (昭和44年度 普通科卒)
〒028-7913 岩手県九戸郡洋野町種市第25地割19番地2
TEL 0194-65-3565(代) FAX 0194-65-3509



株式会社 東京久栄

代表取締役社長 高月 邦夫
本社 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-4-2
技術センター 〒333-0866 埼玉県川口市芝6906-10

【全国高等学校総合体育大会（インターハイ）】

80 kg級 田中 飛羽 初戦敗退
92 kg級 山下 有望 三回戦敗退

【第51回東北総合スポーツ大会】

少年フリースタイル

60 kg級 鈴木 寿弥 3位決定戦敗退
71 kg級 小松 雄介 予選リーグ敗退
少年グレコローマンスタイル

60 kg級 久保 和也 予選リーグ敗退
65 kg級 柴田 大空 予選リーグ敗退
80 kg級 田中 飛羽 第2位

【国民スポーツ大会SAGA2024】

60 kg級 柴田 大空 出場

【第57回岩手県新人レスリング大会】

学校対抗戦 第1位
個人対抗戦

51 kg級 嵯峨 昌斉 第2位
55 kg級 山下 彪 第3位
60 kg級 黒坂 光 第2位

65 kg級 大石 竜哉 第3位
71 kg級 佐藤 瑠武 第2位
71 kg級 野田 利央 第1位

80 kg級 山下 寛渚 第2位
80 kg級 船渡 芽輝 第2位
92 kg級 坂下 渉 第3位

92 kg級 廻立 壘成 第1位

【2025 JOC杯U17/U20】

北海道・東北ブロック予選会
U17フリースタイル

55 kg級 山下 彪 第2位
65 kg級 山下 寛渚 第2位
92 kg級 廻立 壘成 第3位

U17グレコローマンスタイル

51 kg級 嵯峨 昌斉 第3位
U20フリースタイル

65 kg級 黒坂 光 第3位
U20グレコローマンスタイル
67 kg級 野田 利央 第3位

【第64回高松宮杯東北高等学校選抜レスリング大会】

学校対抗戦 第5位
個人対抗戦

51 kg級 第5位 嵯峨 昌斉
60 kg級 第3位 大石 竜哉
71 kg級 第3位 野田 利央
92 kg級 第3位 廻立 壘成

ソフトテニス部

【第76回岩手県高等学校総合体育大会】

男子団体戦

種市・大野 1-2 盛岡農業

女子団体戦
種市・久慈工業 0-3 盛岡一

【第69回岩手県高等学校新人大会】

男子団体戦

種市・久慈工業 1-3 盛岡北

男子個人戦
1回戦 翁優弘・角嶋柊雅

2-4 一関工業

卓球部

【第76回岩手県高等学校総合体育大会】

男子学校対抗戦

1回戦 種市 2-3 江南義塾

女子学校対抗

1回戦 種市 0-3 福岡

女子個人対抗ダブルス

相模小葉・平中優奈 出場

女子個人対抗シングルス

相模 小葉 出場

平中 優奈 出場



岡田 可鈴 出場

【第70回岩手県高等学校新人大会】

男子個人対抗シングルス

中村 響世 出場

バドミントン部

【第76回岩手県高等学校総合体育大会】

女子学校対抗戦

1回戦 種市 0-3 盛岡四

【第69回岩手県種目別選手権大会】

少年女子ダブルス

2回戦 毛糠妃菜乃・城下咲妃組

少年女子シングルス
0-2 南城中・江釣子中

1回戦 長根山 都 0-2 水沢

2回戦 城下 咲妃 不戦勝 水商

3回戦 城下 咲妃 0-2 前沢

【第64回岩手県高等学校新人大会】

女子学校対抗戦

1回戦 種市 0-3 盛岡

男子バレーボール部

【第76回岩手県高等学校総合体育大会】

種市 0-2 高田

ガンバレ！ 種市高校

海と大地を創造する!!

東日本海洋建設株式会社

HIGASHINIHON KAIYOU KENSETSU

代表取締役 新 保 和 良

〒290-0051 千葉県市原市君塚5-13-11 電話0436-22-5380 FAX0436-23-2245
URL:http://www.hnkk.co.jp E-mail hnkk@hnkk.co.jp

各種新車 中古車販売・車検・钣金塗装

有限会社 八木自動車サービス

代表取締役 吹 切 成 人 (昭和54年度 普通科卒)

〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市32-59-3
TEL 0194-65-4526 FAX 0194-65-5234

土木建築工事一式

有限会社 **丸 博 渡 辺 建 設**

代表取締役 渡 辺 邦 博 (昭和52年度水中土木科卒)

〒031-0803 八戸市諏訪一丁目15番50号 TEL 0178-43-4097 FAX 0178-43-3370

日本土木設計 株式会社

取締役 平 中 利 明 (平成4年度 海洋開発科卒)

〒231-0033 横浜市中区長者町2-5-14
TEL 045-663-3264 FAX 045-663-1348
E-mail: tainaka@ndse.co.jp



【第62回岩手県吹奏楽コンクール
岩手県大会県北地区大会】
高等学校小編成の部 金賞
【第62回岩手県吹奏楽コンクール岩手県大会】
高等学校小編成の部 銀賞
【第45回岩手県アンサンブルコンテスト】
久慈支部大会
高等学校の部 管打楽器三重奏 銅賞

吹奏楽部

【第77回全日本バレーボール高等学校
選手権大会岩手県予選会】
種市 0-2 一関修紅



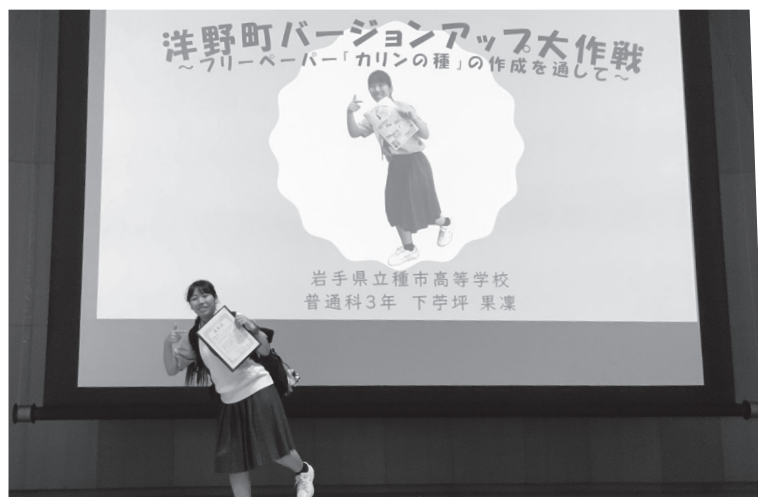
総合文化部

【岩手日報 高校生フォトコンテスト】
『明日へ』 小坂 友斗 5席
※種市高校ノードで、カラー作品をご覧
いただけます。



その他

【いわて高校生学び応援プロジェクト
探究活動・課題研究コンクール】
『洋野町「バージョンアップ大作戦」
フリーペーパー「カリンの種」の
作成を通して』
下芋坪 果凜 最優秀賞



【いわて高校魅力化PRアワード】
探究部門
『フリーペーパー「カリンの種」の活動』
下芋坪 果凜 部門賞
【岩手県文芸コンクール】
短歌部門
『朝早く 沖へ出る父勇ましく
広い背中は 俺の憧れ
しぶき上げ 南部ダイバー海潜る
命を懸けた 伝統の技
荒海で 大漁目指して 網を張る
船首沈む 満船の朝』
佐藤 瑠武 優秀賞（2席相当）
【いわて高校生学び応援プロジェクト
小論文コンクール】
『人の素顔を暴け』 橋本 隆人 佳作

ガンバレ！ 種市高校

～100隻の作業船と海の職人集団～
三国屋建設株式会社
代表取締役 和田 英司
〒314-0116 茨城県神栖市奥野谷8083-1
TEL 0299-96-5068 FAX 0299-96-5098
支店：東京・千葉・鹿島・東海・東北

観光旅行、クラブ活動の遠征、冠婚葬祭等に **みかわ貸切バス**
をご利用下さい。
中型バス 2台 小型バス 2台
ジャンボタクシー 2台 ご用意しています
株式会社 三河交通観光 久慈市中央2-13 TEL0194-53-6161

東北海洋作業株式会社
代表取締役 岩谷 多加夫
(昭和51年度 水中土木科卒)
〒039-1201 青森県三戸郡階上町大字道仏字耳ヶ吹2番28
TEL.0178-51-9334 FAX.0178-51-9338

～冬は必ず春となる～
里見印刷
里見 洋江
〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市第22地割129番地80
TEL 0194-65-2653・75-4942 FAX 0194-65-2653
E-mail:satomi-pr@ark.ocn.ne.jp

令和7年度予定

お問い合わせは同窓会事務局まで ☎ 0194-65-2147

《同窓会総会》 《東京支部総会》

《久慈支部総会》 《八戸支部総会》

開催する予定がまだたっていません。予定が決まり次第、学校ホームページに掲載します。

会員の活動情報をお寄せください

全国各地で御活躍されている同窓会員について情報をお寄せください。また、今後の活動の案内などに会報を御利用ください。

また、この会報にて掲載してほしい記事、取り上げてほしい先生や同窓生などありましたら編集委員までご一報ください。

(電話、ファックス、メール問いません。種市高校まで)



令和6年は元日に能登半島地震が発生するなど大規模な自然災害や、様々な事件、事故のニュースを耳にする機会が多かったように感じます。被害にあわれた皆様に心からお見舞い申し上げます。また、今年は穏やかな一年となりますよう心からお祈りいたします。

種市高校におきましては、生徒数の減少が著しく、入学生の確保に向け、様々な取り組みを行っているところです。

ぜひ、会員の皆様方にはこの現状を理解してもらい、これまで以上に御支援いただきますようお願い申し上げます。

(事務局)

編集後記

令和5年度 同窓会収支決算報告

1 収 入

令和6年3月31日

(単位:円)

項 目	本年度 予算額	本年度 決算額	比較増減	摘 要
1、繰越金	1,554,785	1,554,785	0	前年度繰越金
2、会 費	154,500	151,650	△ 2,850	1,011人×150円
3、年会費	250,000	117,857	△ 132,143	85件分
4、協賛金	240,000	190,000	△ 50,000	頑張れ種市高校
5、雑収入	115	0	△ 115	
合 計	2,199,400	2,014,292	△ 185,108	

2 支 出

項 目	本年度 予算額	本年度 決算額	比較増減	摘 要
1、事務費	50,000	6,435	△ 43,565	ゴム印
2、通信費	80,000	33,684	△ 46,316	協賛金依頼札状等郵送料
3、印刷費	150,000	31,900	△ 118,100	封筒印刷代
4、会報費	658,500	164,034	△ 494,466	会報印刷代 (74,800円/700部) 会報送料(84円/685通)
5、会議費	50,000	0	△ 50,000	
6、旅 費	250,000	0	△ 250,000	旅費(東京支部総会)
7、事務局費	60,000	22,837	△ 37,163	総会支部総会事務局経費
8、学校振興費	150,000	107,020	△ 42,980	種高振興会賛助金、 新聞広告
9、支部援助費	120,000	80,000	△ 40,000	各支部(東京、八戸、久慈)
10、卒業記念費	60,000	21,248	△ 38,752	卒業証書ホルダー
11、交際費	30,000	0	△ 30,000	職員歓迎会、送別会
12、雑 費	30,000	13,800	△ 16,200	卒業アルバム購入費
13、予備費	510,900	0	△ 510,900	
合 計	2,199,400	480,958	△ 1,718,442	

3 差引残高

(収入) 2,014,292円 - (支出) 480,958円 = 1,533,334円

同窓会は、会員の皆さまの『年会費』によって運営されています。この会費によって全国で活躍されている会員の皆様と母校とを結ぶかけ橋として同窓会報を継続発刊し、皆さまのお手元に届けております。

是非とも会費の納入をしていただき、会の発展に御協力をお願いいたします。



『会費 一、〇〇〇円/年』
右記会費の納入には、同封の振込用紙を御利用ください。
総会・支部総会の際にも会費の納入を受付けております。御協力をお願いいたします。

事務局からのお願い
同窓会費の納入について